



本日のプログラム

オリエンテーション (10分)

プロジェクトの目的 (5分)
新規団体の紹介 (5分)

第1部：悩み事・困り事を深めよう！ (60分)

Team SUGEでの解決策を知ろう！ (5分)

～前回の悩み事「ヒューマンオレンジカフェ」の集客のその後～

「地域で開催するイベントの集客」について、メンバーで共有し解決のヒントを見つけよう！ (55分)

第2部：企画部会からの提案 (15分)

メーリングリストでの広報をもっと活用しよう！
もっとお互いの活動を知りたい！

第3部：団体親睦会 (35分)

それぞれの団体同士で交流を深めよう！

第1部の深堀りをしよう！

まとめ・集合写真 アンケート記入

オリエン テーション

Team SUGE プロジェクトの目的



Team SUGEの目的

1. 管地区と地区内の活動団体の「困り事・心配事」を共有・把握すること
2. 「困り事・心配事」を踏まえ、地域をより豊かにするために、区内の様々な活動団体や場所などの地域資源を把握し、新たなつながり、新たな取組が生まれる環境・きっかけをつくる

今の取組に地域資源を少しかけ合わせる
ことで、取組がちょっと豊かになるアイデア

=

地ヶ算
「〇〇×〇〇」

後ほど説明
します！

3. 将来的には、「地ヶ算」をきっかけとした新たな枠組み
支え合いの地域づくりの体制・しくみを形成する

Team SUGEの進め方

今年度

STEP 1（1年目）

課題の把握、資源やニーズを整理する

- ・地域課題の共有及び地域資源の整理
- ・活動現場の調査・確認（ツアー）
- ・ツアーの振り返り、取組テーマの設定

STEP 2（2年目）

地ケ算を広げる

- ・共有・報告会等（年2回程度）で地ケ算の進捗状況を共有し、可能性を広げる
- ・仲間を広げる
- ・地ケ算のスムーズスタート

STEP 3（3年目）

Team SUGEを振り返り、次につなげる

- ・共有・報告会の継続
- ・地ケ算の継続
- ・Team SUGEの3年間の振り返りと今後の進め方の検討

STEP 1（1年目）の取組 課題の把握、資源やニーズを整理する

①キックオフ！

キックオフ会の様子

- 意見交換では、
- ・参加団体の固まっていること
 - ・地域の方と一緒にやってみたいこと
 - ・現地ツアーで行ってみたいところを出し合いました！



③現地ツアー（延べ86人、20カ所）

お互いの取組や資源を実際に体験しました



②地域の課題の共有（第1回会議）



④「地ケ算」のアイデア出し（第2回会議）

資源を活かした取組を考えました



STEP 2（2年目）の取組 地ヶ算を広げる

Team SUGE 交流会

年 2 回開催

2023年9月・2024年 3 月



- 地ヶ算を知る、取組のヒントを得る
- みんなで地ヶ算を豊かにする・広げる・
お互いに地ヶ算を応援する
- 交流を通じて仲間をつくる・つながりを得る

9月の報告会の様子

地ヶ算の共有



地ヶ算への感想や応援メッセージを
出し合いました



地ヶ算を一步進める知恵出しワーク

地ヶ算を実現
するための「は
じめの一步」を
出し合いました

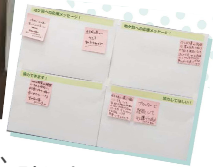


3月の交流会の様子

地ケ算 交流ポスターセッション



交流ポスターセッションでは、地ケ算への各種メッセージを貼り出しました



グループワーク



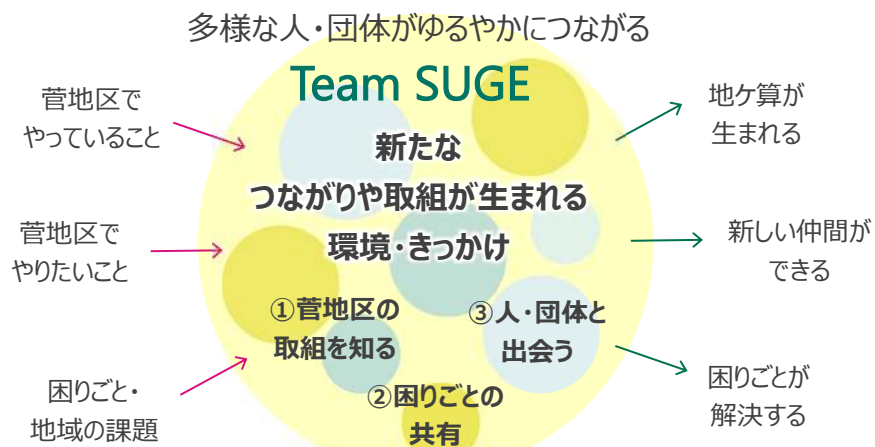
地ケ算の感想や交流会の今後のあり方について意見交換



STEP 3（3年目）の取組 体制・しくみづくり

【TeamSUGEの一つの形】

新たなつながりや取組が生まれる「ハブ（ネットワークの結節点）」



【交流会の開催／年2回程度】

11月の交流会の様子

今年度新たに創出した「地ヶ算」をTeam S U G E のメンバーである「マチノパズル」様より紹介いただきました。



↑ マチノパズル × よみうりランドケアセンター



↑ マチノパズル × らいふ・くつろぎ稲田堤



現在取り組まれている「地ヶ算」の中で「悩み事・困り事」を抱えている団体様に情報を共有していただき、グループに分かれて解決策を話し合いました。

【課題（テーマ）】

- ・ヒューマンオレンジカフェの集客
- ・よみうりランドケアセンター敷地内の畑について
- ・子ども文化センターで講師をしていただける方を募集



11月の交流会の様子

（仮称）企画部会の立ち上げ提案を行いました

今まで開催時期や議題などは区役所で検討していましたが、
今後はプロジェクトメンバーから企画部会委員を募り、一緒に
考えていただきたいと提案を行いました。

◆企画部会の役割イメージ

交流会開催テーマなどを決めるための会議 年数回の出席

⇒出席が難しければアイデア出しだけでも大丈夫です。ゆるーい感じでやっていきます！

交流会の当日の運営

※日程調整や会議資料の作成など、煩雑な仕事については引き続き区役所が行います



【企画部会の開催】

日時：令和7年1月24日（金）13時～、
令和7年3月11日（火）14時半～

内容：第2回会議のアイデア出し、当日の流れ

《プロジェクトメンバー》

1. 築地 美津子（マチノパズル）
2. 内山 崇行（プロレスリング・ヒートアップ）
3. 臼井 弘一（らいふ・くつろぎ稲田堤）
4. 土肥 奈穂子（地域包括支援センター菅の里）
5. 渡辺 庸夫（ヒューマンライフケア 多摩の宿）

このあと、第1部からの進行は企画部会にみなさまに担っていただきます！

新規参加団体・ 方のご紹介

ぜひ繋がってみてください



【紹介シート】

たま結び

【分野：子育て支援・教育】

【エリア：多摩区全域】

【活動内容】

多摩区に在住している子どもたちがまちに興味や愛着をもってもらうために動画制作や講座を通して取材や教養を学ぶ場を設けています。

【地域の方と一緒にやってみたいこと】

今回は近くに住んでいるのでみなさまがどんな活動をされているのか知りたくて参加しました。

【困っていること】

なし

【本プロジェクトに期待すること】

地域の方とのつながりをつくりたいと思っています



第1部

悩み事・困り事を 深めよう！



Team SUGEでの解決策を知ろう！

前回開催時にグループワークをしてもらった悩み事・困り事のその後を知ろう！

～前回のおさらい～

各グループで「悩み事・困り事」に対しての解決策を考えてみよう。

- ・私の団体ならこんなことを支援できるよ
 - ・地域にこんな人がいるよ
 - ・こんなしかけがあるといいかも
 - ・この時間帯は高齢者が来やすい時間帯
- など、様々なアイデアを出してみよう。



よみうりランド花
ハウス地域包括
支援センター

川崎市
多摩スポーツ
センター

ヒューマン
ライフケア

地域包括
支援センター
菅の里

多摩区役所

催



The poster features a bright, colorful background with a yellow sky, green hills, and a blue sky with clouds. At the top, there's a banner with colorful triangles. In the top right corner, there's a logo for 'Human' with a stylized figure and the text 'Human かんたんヨガ'.

ヒューマン オレンジカフェ at スポセン

**日時 11月27日(水)
13:00~14:30**

認知症のある方々もい方も。

全ての人が安心して暮らし続けられる
共生の地域づくりを目指して。

ヒューマンとは
ボランティア
ボランティア
ボランティア
ボランティア
ボランティア

ケアマネによる
介護相談窓口

参加費 無料
申込 不要
どなたでも
ご参加頂けます

場所 多摩スポーツセンター
小田倉バス 西宮中学校、下里 徒歩5分

協力 社会福祉協議会ケア推進課、多摩スポーツセンター
ジョイランド花ハワス城跡地交流センター
地域福祉交流センター 共栄会

ヒューマンライフケア
☎044-944-6580

多摩の産・多摩グループホーム
東山荘の森、善住寺グループホーム

お問い合わせは上図番号までお問い合わせ。

**認知症があってもなくても、
障害があってもなくても
安心して暮らし続けられる
共生の地域づくりが目的**

地ケ算の実施内容

いつ

奇数月第4水曜日
13:00～14:30

どこで

川崎市多摩スポーツセンター

なにを

地域の高齢者を集め、
ビデオゲームでリズム体操などを
実施



第1回目に出た意見

困り事の内容

- 奇数月の第4水曜日に川崎市多摩スポーツセンターで「ヒューマンオレンジカフェ」を開催しているが、地域の高齢者の参加者が少なくて困っている。
- 「ヒューマンオレンジカフェ」開始時は16名ほどの地域の方の参加もあったが、最近は4名程度まで落ち込んでいる。
- 1度通っただけで継続して来てくれる方が少ない。
- 地域の高齢者が参加しやすくなるアイデアなどが欲しい。

出来そうなこと・やりたいこと・地ケ算したいこと

- 歩行困難な方向けに送迎を行う。
- 「第一生命株式会社」との地ケ算（血圧・骨密度測定など）を実施して、集客を増やす。
- 菅地区の物産（果物など）を販売し、地域性を高める取組を試みる。
- TeamSUGEメンバーの施設等において、チラシを配架する。
- 地域のスーパーなど、高齢者が足を運ぶ場所にチラシを置いてもらえないか交渉する。
- 大学との地ケ算（福祉を学ぶ学生）することにより、広報を拡大する。
- 1人で参加することに抵抗がある方がいるので、「家族参加型」にするなどして、より通しやすい場所づくりをする。